

スノーモンキー写真展

Snow Monkey Photo Exhibit

Vol.6



©岡田 裕介 Okada Yusuke

山ノ内町立

SHIGA KOGEN ROMAN MUSEUM

志賀高原ロマン美術館

2014.12.13 (Sat) - 2015.4.12 (Sun)

開館時間 Hours / 9:00~17:00 (入館は16:30まで Admission is until 16:30)

休館日 Closed / 木曜日 Thursdays

年末年始休館 Except December 30~31, January 1~2

入館料 Entrance Fee / 大人 Adults ¥500 (¥450)

小中学生 Elementary & Junior High School Children ¥300 (¥250)

※()内は20名以上の団体料金 (Groups of over 20 people)

〒381-0401 長野県下高井郡山ノ内町平穏1465 (上林温泉)

1465 Hirao, Yamanouchi-machi, Shimotakai-gun, Nagano, 381-0401, JAPAN

TEL: 0269-33-8855 FAX: 0269-33-8825 URL: <http://www.s-roman.sakura.ne.jp/>

出品者

今井 寿雄	IMAI Toshio	高橋 よしてる	TAKAHASHI Yoshiteru
岡田 裕介	Okada Yusuke	戸塚 学	TOZUKA Gaku
小原 玲	OHARA Rei	萩原 敏夫	HAGIWARA Toshio
刈田 栄一	KARITA Eiichi	櫃本 康孝	HITSUMOTO Yasutaka
小林 英樹	KOBAYASHI Hideki	松成 由起子	MATSUNARI Yukiko
小林 洋子	KOBAYASHI Yoko	持田 雅司	MOCHIDA Masashi
庄司 桂子	SHOJI Keiko		

同時
開催

スノーモンキーフォトコンテスト Vol.4
入賞作品展示

スノーモンキーキャンペーン Services offered during the Snow Monkey Campaign

スノーモンキー写真展Vol.6の会期中、各種サービスがご利用になれます。
※木曜日は野猿公苑を除いて各施設休業のため、ご注意ください。

近隣施設の相互割引 Special Discounts

■志賀高原ロマン美術館 Shiga Kogen Roman Museum

〈大人 Adults ¥500→¥400〉〈小中学生 Elementary & Junior High School Children ¥300→¥250〉

■地獄谷野猿公苑 Jigokudani Yaen Koen (Wild Monkey Park)

〈中学生以上 Junior High School Children & Above ¥500→¥420〉〈5歳以上 Children over 5 years old ¥250→¥210〉

■レストランクリスタルテラス Restaurant Crystal Terrace

〈ソフトドリンク50円引き Soft Drinks ¥50 off〉 ※臨時休業する場合があります ※Unscheduled closures may occur.

上記3施設のうち2ヵ所以上をご利用いただいた場合、割引になります。

最初にご利用になる施設の受付で、スノーモンキーキャンペーンに参加する旨申し出てください。

Shiga Kogen Roman Museum, Jigokudani Yaen Koen (Wild Monkey Park), and Restaurant Crystal Terrace in cooperation will offer special discounts for visitors who use more than two facilities of the three mentioned here.

When you enter for the first time into any one of these facilities, at the ticket booth, please ask for the Snow Monkey Campaign Ticket. It will ensure your eligibility to receive these discounts at the designated establishments listed above.

荷物預かり Cloak Service

ロマン美術館での
サービス

美術館に入館された方は無料で荷物を
お預かりします(貴重品を除く)。

We will offer a cloak service, free of charge, for the
Museum visitors. (Please carry valuables with you.)

インフォメーション Information

近隣の地図、バスの時刻、リアルタイムなサルの入浴状況などを
ロビーに掲示します。

Maps of the neighboring areas, bus schedules, Snow Monkey's real
time bathing situations in the Park will be offered at the Museum.

■主催 / 山ノ内町立志賀高原ロマン美術館

■協力 / (株)地獄谷野猿公苑
レストランクリスタルテラス(大内)

■後援 / JR東日本長野支社 長野電鉄(株)
信濃毎日新聞社 SBC信越放送
NBS長野放送 TSBテレビ信州
abn長野朝日放送
北信ローカル・りふれ
テレビ北信ケーブルビジョン(株)
山ノ内町観光連盟 志賀高原観光協会
北志賀高原観光協会
志賀高原リゾート開発(株)
(一財)和合会

スノーモンキー写真展 Vol.6

Snow Monkey Photo Exhibit

長野県山ノ内町にある地獄谷野猿公苑のニホンザルをご紹介します写真展は、今回で第6回目を迎えました。温泉に入るサル、珍しい姿は、「スノーモンキー」として、世界中から脚光を浴びるだけでなく、多くの写真家たちの心をも惹きつける被写体となっています。「スノーモンキーフォトコンテストVol.4」の受賞作品もあわせてご鑑賞ください。

出品者プロフィール (50音順)



今井 寿雄 IMAI Toshio
1944年埼玉県生まれ。1974年本庄市に写真スタジオを設立し、現在に至る。(社)二科会写真部会員 (社)日本写真家協会会員 日本自然科学写真協会会員
写真集:『(家族)ニホンザルの群を追いかけて』クレオ、1998年
個展:『(家族)ニホンザルの群を追いかけて』(1998年、東京銀座コダックフォトサロン) (1999年、長野市、メルバルクギャラリー) 「北国の猿」(2004年、東京銀座ギャラリーアートグラフ)



岡田 裕介 OKADA Yusuke
1978年埼玉県生まれ。大学在学中にアジア及び日本を放浪。東京総合写真専門学校中退後、山本光男に師事。
2003年に独立。2006年にパラオを訪れた際に自然写真家を志し、2007年から1年間、沖縄県・石垣島に移住し本格的に自然環境の撮影を開始した。
2009年、アメリカ・フロリダで撮影したマナーターの写真でナショナルジオグラフィック国際写真コンテスト世界大会奨励賞を受賞。
2013年には地獄谷野猿公苑で撮影した温泉に入るニホンザルの写真でネイチャーベストフォトグラフィー・ジャパン、準グランプリを受賞した。
現在は東京、ハワイを拠点に雑誌、広告などに作品を発表している。



小原 玲 OHARA Rei
1961年東京都生まれ。世界の紛争地などを巡る報道写真家として内外の雑誌で活躍したのち、アザラシの赤ちゃんとの出会いから動物写真家に転身。最初の写真集『アザラシの赤ちゃん』(ネスコ/文藝春秋、1990年)は日本でのアザラシブームの火付け役となった。19年間にあふぶかナガ東部での流水取材により地球温暖化の目撃者となり、流水の減少とアザラシの赤ちゃんへの影響を報告している。
写真集・著書:『螢—light of a firefly』ワニブックス、
2002年『流水の伝言—アザラシの赤ちゃんが教える地球温暖化』教育出版、
2009年『アザラシの赤ちゃん』文春文庫、2011年 他多数



刈田 栄一 KARITA Eiichi
1951年新潟県生まれ。野生のニホンザルの魅力にひかれ、長年に渡って撮り続けている。小学生や園児たちにニホンザルなどの動物の写真的面白さ、また自分の写真人生などを講演。
(公社)日本写真家協会会員 日本自然科学写真協会会員
個展:『野猿が私を呼んでいる!』(2007年、東京銀座富士フォトサロン、新潟市美術館、新潟県立近代美術館) (2008年、富士フィルムフォトサロン札幌) (2009年、富士フィルムフォトサロン仙台) 「野猿 春夏秋冬」(2010年、富士フォトギャラリー新潟)
写真集:『野猿が私を呼んでいる!』考古堂書店、2006年
『ごんには!おさるのあかちゃん』考古堂書店、2007年



小林 英樹 KOBAYASHI Hideki
1942年埼玉県生まれ。神奈川大学工学部卒業後、趣味で写真を撮る。
受賞:1977年 キヤノンマンズスリーアルバム最優秀賞受賞
1982年 カメラ毎日コンテスト年度賞受賞
1986年 京セラハイスピード写真コンテストグランプリ受賞
1994年 第42回二科展 リコー賞受賞
展覧会:『サルも温泉が好き』(2006年、ギャラリーHORI)
写真集:『LIFE 地獄谷に生きる』風景写真出版、2008年
「nippon.com」(<http://www.nippon.com/ja/images/i00026/>)にて「スノーモンキーは温泉が大好き?地獄谷のニホンザル」(撮影と文)が4か国語に訳され、公開中。



小林 洋子 KOBAYASHI Yoko
茨城県出身、カリフォルニア在住。カリフォルニア大学歴史学部ヨーロッパ中世史修士。
2002年より「小さな球の上で*」シリーズとして、アメリカやアフリカ、アジアの自然、動物を撮影、発表しているが、2011年を最後に、シリーズ発表はお休み中。
フクシマ、東北の被災地の方々は、復興住宅に進展が無く、未だに仮設住宅での生活が続いている。心から笑える生活に戻る事を祈りながら、ニホンザルの子どもたちの遊ぶ姿をお届けしたい。
*詩人谷川俊太郎氏の好意により「20億光年の孤独」より引用。(角川書店発行)

We are happy to present the 6th Snow Monkey Exhibit featuring the Japanese macaques, lovingly called Snow Monkeys, seen at the Jigokudani Yaen Koen (the Jigokudani Wild Monkey Park) in the town of Yama-no-uchi, Nagano Prefecture. These wild Japanese monkeys bathing in hot springs are so attractive that photographers from all over the world come to capture them on films.

Please visit us at the Shiga Kogen Roman Museum near the Jigokudani Wild Monkey Park and enjoy fascinating Snow Monkey images by our photographers as well as the prize winning images from our "Snow Monkey Photo Contest Vol.4." We will be looking forward to seeing you here in Nagano.



庄司 桂子 SYOJI Keiko
岩手県盛岡市生まれ。フィルムメーカーの、子供、海外、花他の撮影を17年間続ける。ライフワークとして、世界の子供たち、中国の人々、野猿公苑のサル、花を撮り続ける。現在は主に野猿公苑のサル、花を撮り続けている。
(社)日本写真家協会会員(JPS) (社)日本写真協会会員(PSJ) NHK文化センター講師 池袋コミュニティ・カレッジ講師
個展:「クレヨン色の子供たち」「キラキラ瞳の天使たち」「長江 大地の人々」「江南」他多数。



高橋 よしてる TAKAHASHI Yoshiteru
1965年千葉県生まれ。16歳の時、旅行で訪れた釧路湿原でタンチョウに出会い、写真を撮る。写真専門学校を卒業後、製版業を経て本格的に写真活動に入る。現在は国内外で四季折々に変化する自然や、たくましく生きる野生動物などを精力的に撮影。
写真集:『100%Smile—流水とアザラシの赤ちゃん』エキスナレッジ、2002年



戸塚 学 TOZUKA Gaku
1966年愛知県生まれ。高校3年生の時写真に興味を持ち、20歳でアカゲラを偶然撮影できたことから野鳥の撮影にのめり込む。以後、野鳥を中心に野生動物や自然風景を撮影。現在は野鳥にとどまらず、生き物を含めた環境の撮影を進行中。
(公財)日本野鳥の会会員 西三河野鳥の会会員 NPO法人希少生物研究会会員
写真集:『鳥たちは今日も元気に生きてます!』文一総合出版などがある。



萩原 敏夫 HAGIWARA Toshio
1984年長野県下高井郡山ノ内町の地獄谷野猿公苑入社。写真は学生時代からの趣味であったが、熱心に野猿公苑に通ってくる写真家と親交を深めるうちにより積極的にサルたちの写真を撮影するようになる。
受賞:2006年、米国ネイチャーズ・ベスト国際写真コンテストにてグラン・プリ受賞 他2点も入賞
著書:『おサル王国～地獄谷野猿公苑の四季～』講談社、2007年
個展:『おサル王国～地獄谷野猿公苑の四季～』(2008年、キャノンギャラリー)



櫃本 康孝 HITSUMOTO Yasutaka
1968年生まれ。日本ジャーナリスト専門学校フォトジャーナリスト専攻科卒業後、写真家・樋口健二氏に師事。同氏主宰の「カトリア会」会員。
<http://www.yasutaka-hitsumoto.com/>
個展:『四季変化・多摩川』(1998年、オリンパスギャラリー) 「多摩川」(1998年、奥多摩ピクチャーセンター) 「多摩川秋冬幻想」(2001年、地元ギャラリー) 「多摩川春夏幻想」(2001年、地元ギャラリー)



松成 由起子 MATSUNARI Yukiko
名古屋生まれ。子供のころよりたくさんの動物とともに育つ。南山大学文学部在学中にアフリカで野生の動物たちの姿を見て感動し、その後アラスカ、ネパール、アメリカ、ボルネオなどの動物を見てまわる。
(社)日本写真家協会会員
個展:『Dear Little Monkey』(2001年、キャノンサロン) 「Happy Monkey Time」(2007年、富士フォトサロン)
写真集:『にほんざるのあかちゃん 大きくなったよ』ひさかたチャイルド、2005年 『ハッピーモンキー』青春社、2007年 他



持田 雅司 MOCHIDA Masashi
大阪市出身
2007年 地獄谷で撮影を始める。
受賞歴
・2010年 Nature's Best Photography, Windland Smith Rice International Awards Highly Honored Photographer
・2012年 Nature's Best Photography Japan、動物部門入賞
・2013年 Nature's Best Photography, Windland Smith Rice International Awards Highly Honored Photographer
<https://500px.com/Masashi>
<http://www.flickr.com/photos/41460120@N04/>

同時開催 スノーモンキーフォトコンテスト Vol.4 (一般) 入賞作品展示

- 増田恵美子 (小中学生) 全応募作品
- 【準グランプリ】 都藤敏、松並マユミ
- 【優秀賞】 飯川逸彦、増田晋一
- 【ニューモア賞】 森田隆
- 【山ノ内町長賞】 内田勉

山ノ内町立 SHIGA KOGEN ROMAN MUSEUM
志賀高原ロマン美術館

〒381-0401 長野県下高井郡山ノ内町平穏1465(上林温泉)
1465 Hirao, Yamanouchi-machi, Shimotakai-gun, Nagano, 381-0401, JAPAN
TEL:0269-33-8855 FAX:0269-33-8825 URL:<http://www.s-roman.sakura.ne.jp/>

